



タイヤ事業

2006年12月期の業績

当期のタイヤ事業の売上高は、前期比8.1%増の4,306億20百万円、営業利益は同33.6%減の263億81百万円となりました。

主に海外市場で販売が順調に推移したことにより、売上高は前期を上回りました。営業利益につきましては、高付加価値商品へのシフトや原価低減活動の強化を推進しましたが、原材料価格の高騰の影響は大きく、極めて厳しい結果となりました。

国内市販用タイヤ

国内市販用タイヤは、新商品の積極的な販売を推進する一方、原材料価格の高騰に対応して値上げを実施しました。しかしながら、天候不順の影響もあり需要は伸び悩み、販売本数は前期に比べて微減となり、売上高は前期並にとどまりました。

「ダンロップ」ブランドでは、走行中のタイヤの空洞共鳴音を吸収する「特殊吸音スポンジ」を搭載し、優れた静粛性を実現した乗用車用タイヤ「LE MANS (ル・マン) LM703」が高い評価を得たほか、石油外資源材料の使用比率を全体の70%まで高めた、環境にやさしい乗用車用タイヤ「ENASAVE (エナセーブ) ES801」を発売するなど、積極的な販売活動を展開しました。また、当期は直営のタイヤ販売店「タイヤランド」および「タイヤセレクト」を全国で新たに56店舗出店し、お客さまサービス向上と販売力強化に努めました。

「グッドイヤー」ブランドでは、路面を選ばない操縦安定性を実現した乗用車用スタッドレスタイヤ「ICE NAVI ZEA (アイス ナビ ゼア)」を発売し、拡販を図りました。

新車用タイヤ

新車用タイヤは、国内自動車生産が輸出向けの増加により前期を上回る状況で推移したなか、高い開発力と生産技術力によって、性能とコストの両面で自動車メーカー各社のニーズに対応した商品を効率的に供給した結果、売上高は前期を上回りました。

海外市販用タイヤ

海外市販用タイヤは、原材料価格の高騰にともなう販売価格の適正化を進めると同時に、各市場の特性に応じた販売促進活動を積極的に展開した結果、中近東や中南米を中心に好調に推移し、中国でも現地生産品の販売が順調に拡大しました。さらに、為替が円安で推移したこともあり、売上高は前期を上回りました。



EAGLE LS2000 Hybrid II

ZIEX ZE329

VEURO VE302

2007年12月期の見通し

2007年12月期のタイヤ事業の見通しは、売上高は国内市販・新車用、海外市販・新車用ともに増加する見込みです。利益面では、天然ゴムや石油系原材料の価格高騰の影響が懸念されますが、原価低減の徹底、独自技術を生か

した新商品の上市、積極的な販売活動の推進、販売価格の適正化に努めることにより、利益の確保および拡大を目指します。

トピックス

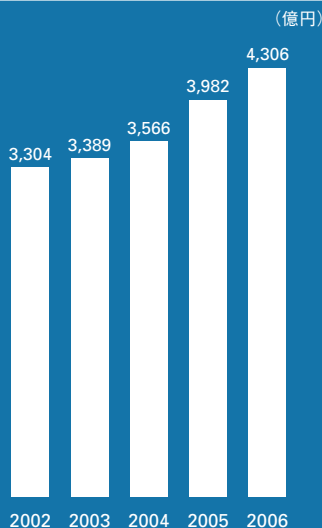
「ENASAVE (エナセーブ) ES801」が4つの栄誉ある賞を受賞

ダンロップの70%石油外資源タイヤ「ENASAVE (エナセーブ) ES801」が、「2006年日経優秀製品・サービス賞 日経産業新聞賞」、「平成18年度 第17回省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」、「第16回地球環境大賞 経済産業大臣賞」、「第1回ひょうごものづくり技術大賞 兵庫県知事賞」の4つの賞を受賞しました。これらの受賞は、高度な技術的課題を克服して、天然ゴムなど天然材料の使用率を高めて石油の依存度を低減しているほか、タイヤの転がり抵抗を向上させることでCO₂排出量の削減に貢献している点が認められたことによるものです。

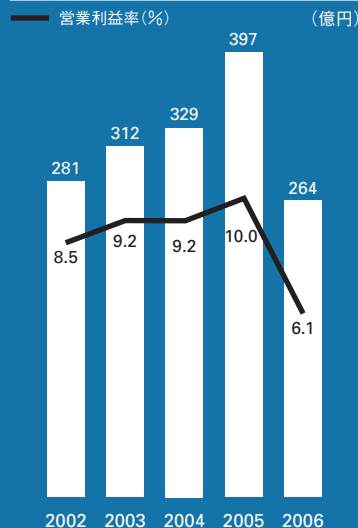
「VEURO (ビューロ) VE302」を発売開始

2007年2月より、ダンロップの「特殊吸音スポンジ」搭載のプレミアムコンフォートタイヤ「VEURO (ビューロ) VE302」を発売しています。同タイヤは、ダンロップの乗用車用タイヤ「LE MANS (ル・マン) LM703」で世界で初めて採用された「特殊吸音スポンジ」を搭載しているほか、「高剛性エッジバンド」、「非対称パターン」を採用し、高いレベルの静粛性と高級ラグジュアリーカーが求める高い運動性能の両立を実現しています。また、好評の「LE MANS (ル・マン) LM703」は全サイズに「特殊吸音スポンジ」を拡大・搭載しました。

売上高



営業利益





スポーツ事業

2006年12月期の業績

当期のスポーツ事業の売上高は、前期比5.3%増の576億49百万円となり、営業利益はチタンなどの原材料価格の高騰により、同10.1%減の74億69百万円となりました。

主力の国内ゴルフ用品では、絶大な人気を誇る「XXIO(ゼクシオ)」をフルモデルチェンジした「ALL NEW XXIO(オールニュー ゼクシオ)」や、競技志向ゴルファー向けの「SRIXON(スリクソン)ZR-600」シリーズを新たに発売し、好評を博しました。ゴルフボールは、「MIRACLE EVERIO

(ミラクル エブリオ)」「SRIXON(スリクソン)Z-URC」「XXIO(ゼクシオ)DC」など新商品を積極的に投入し、拡販に努めました。海外では、「SRIXON(スリクソン)」ブランドの主要展開市場である北米、欧州などで順調に売上を伸ばしたほか、「XXIO(ゼクシオ)」ブランドの韓国・台湾への輸出も好調に推移しました。

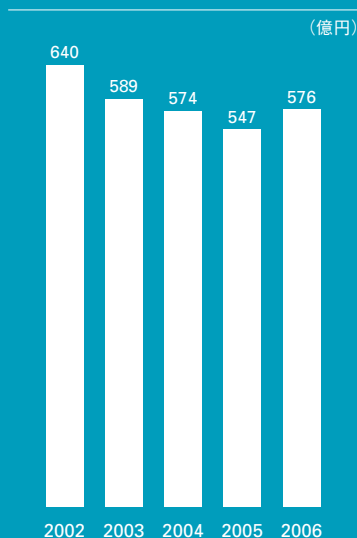
テニス関係では、国内で高い市場シェアを誇るテニスボールの売上が堅調に推移しました。ラケットは、市況が低調な状況下、ラインアップを充実させた「Diacluster RIM(ダイアクラスター リム)」

シリーズや「Babolat(バボラ)」ブランドの新商品が好評を得ました。

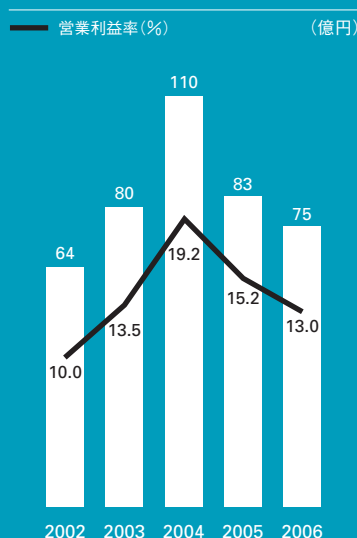
2007年12月期の見通し

2007年12月期のスポーツ事業の見通しは、ゴルフクラブやゴルフボールの原材料価格高騰が続くなか、ゴルフでは「SRIXON(スリクソン)」および「XXIO(ゼクシオ)」ブランドのクラブ・ボールを、テニスでは好調なラケットを中心に拡販を図り、売上・利益とも横ばいを見込みます。

売上高



営業利益



トピックス

SRIスポーツ(株)が東証第一部に上場
住友ゴムグループのスポーツ事業を統括するSRIスポーツ(株)は、2003年7月に住友ゴム工業(株)のスポーツ事業部が分社・独立しましたが、2006年10月13日、東京証券取引所市場第一部に株式を上場しました。SRIスポーツ(株)では、この上場によって事業展開を加速し、世界市場で十分戦える企業への成長を図っていきます。





産業品その他事業

2006年12月期の実績

当期の産業品その他事業の売上高は、前期比23.5%減の458億17百万円、営業利益は同74.4%増の29億7百万円となりました。

プリンターおよびコピー機用精密ゴム部品は、旺盛な需要を背景に好調に推移しました。高減衰ゴムを使用した制振装置は、戸建住宅用、ビル用分野で前期に比べて販売が大きく上回りました。また、各種競技場・練習場に採用されて好評を博している人工芝「ハイブリッドターフ」や、ゴム手袋などの生活用

品、防舷材などの土木・海洋商品も順調に販売を伸ばしました。

なお、欧州ベッド事業および液晶ディスプレイ用バックライト事業は、経営資源の選択と集中の観点から両事業を譲渡し、撤退しました。この事業撤退により、売上高が合計170億円程度減少したため、産業品その他事業全体の売上高は前期に比べて減少しました。

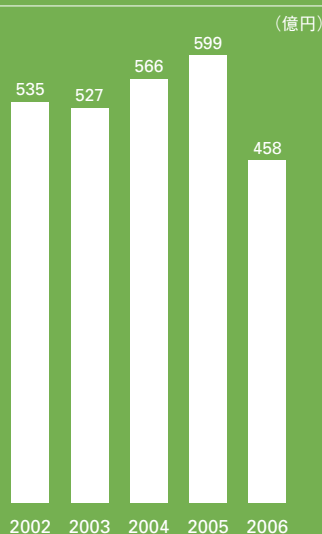
2007年12月期の見通し

2007年12月期の産業品その他事業の見通しは、精密ゴム部品、人工芝、

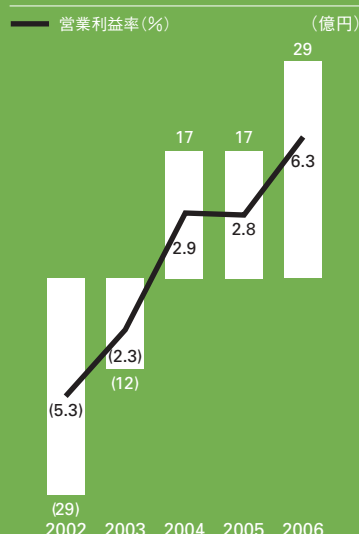
制振装置を中心として拡販を図っていきます。



売上高



営業利益



トピックス

ロングパイル人工芝「ハイブリッドターフ」が100万㎡を突破

2006年6月、ロングパイル人工芝「ハイブリッドターフ」の国内累計施工実績が100万㎡を突破しました。芝丈の長いロングパイル人工芝に目砂と細粒ゴムチップを充填した「ハイブリッドターフ」は、2000年の発売開始以来、サッカーのJリーグやラグビーのトップリーグチームの練習グラウンドに採用されるなど、順調に実績を伸ばしてきました。2000年以降、ロングパイル人工芝市場は年々成長を続けており、国内トップメーカーの当社としては、今後はメンテナンスや張替え需要への対応も進めていきます。